

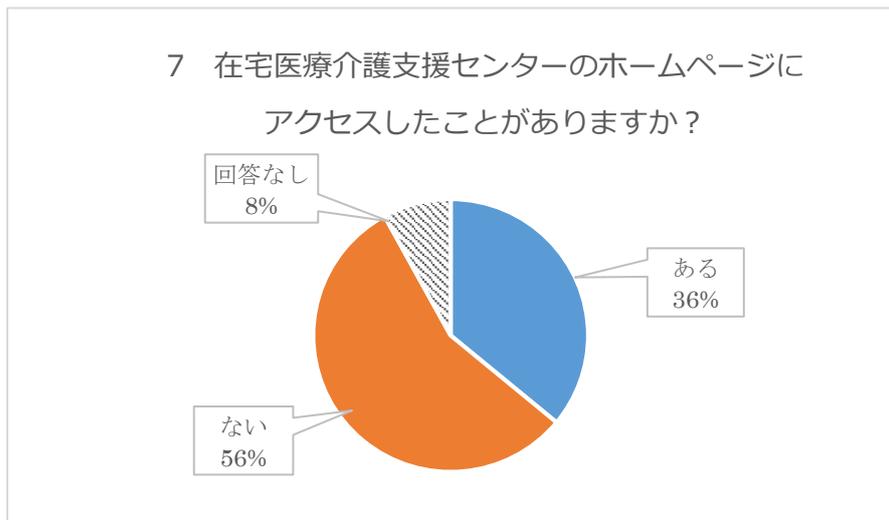
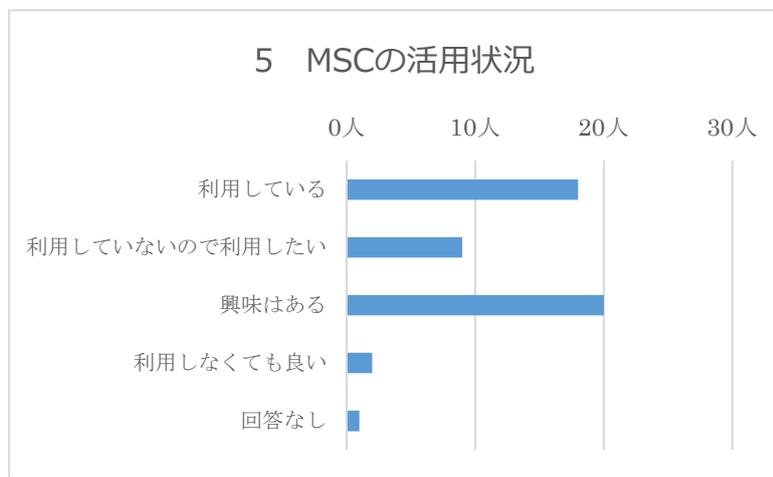
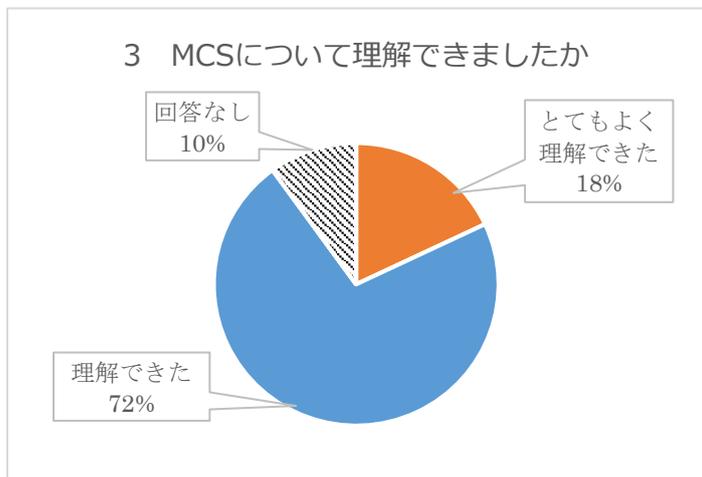
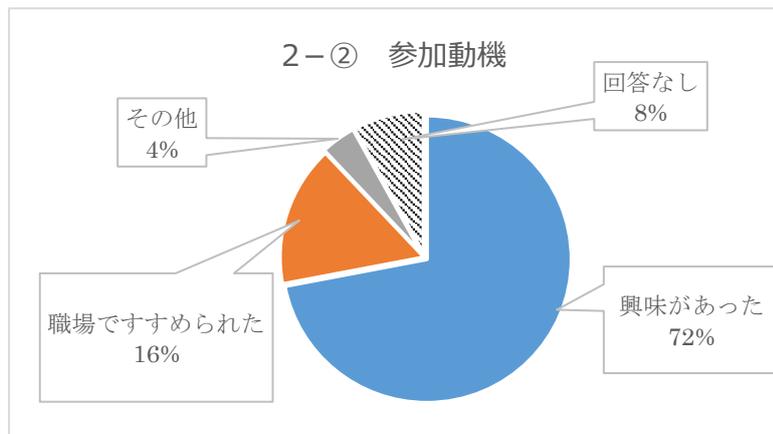
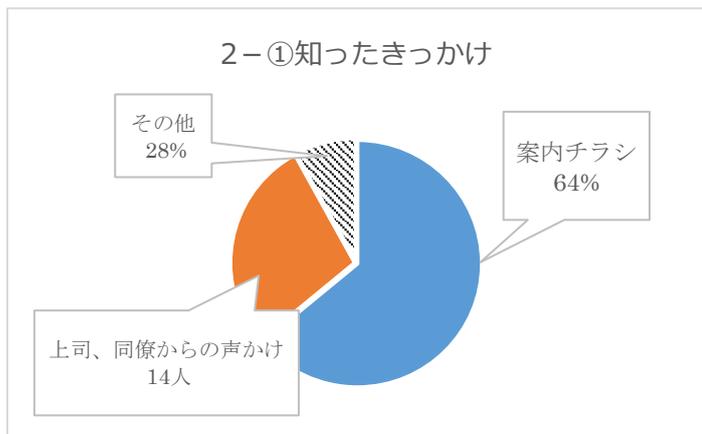
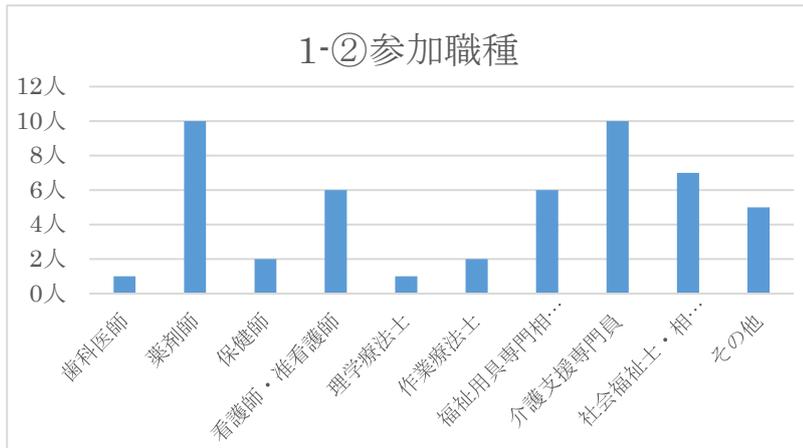
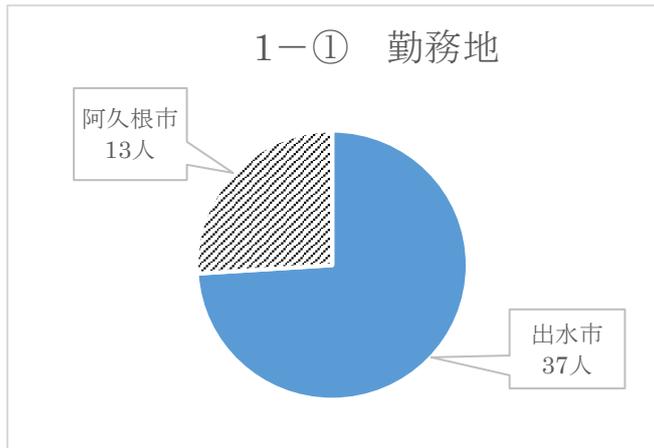
2019年度 出水地区在宅医療・介護連携推進に係る多職種交流研修会

1月28日(火曜日) 出水市中央公民館

参加人数 69名 (研修広報班・補助 18名含む)

アンケート回答 50名

回答率 98%



#### 4.MCSをもっと活用するためには、どうすれば良いと思いますか？（研修会の感想も含む）（赤字は回答）

- ・退院時や直後の伝達や情報共有で終わるのではなく、退院後の結果も伝えていければと思う。
- ・入院や退院をきっかけとして病院からの招待があると参加しやすく、グループも広がりやすくなるのではないかな。
- ・とにかく気づいた人が声かけをして、外からでも活用してみると拡大していけるのではないかな。
- ・異動のある薬局なので、「薬局」として登録できるとありがたい。⇒**個人登録で移動の際変更できる。**
- ・誰でも使いやすいツールになればと思う。
- ・私たち現場の者は必要性を感じるが、導入するためには、職場の上司も理解が必要。
- ・個人の携帯で仕事の事（特に個人のこと）で公私問わずにしばられる負担がクリアされればいい。
- ・MCS の理解を一般の方に広めれば、より幅の広い情報共有が期待できるのではないかな。⇒**現在は医療・介護職に特化している。**
- ・MCS の登録をしても、担当としてグループに誘われない限り MCS の機能を使うことがない。⇒**自分からの発信があればグループ作成を依頼できる。**
- ・パソコンやスマホを使いこなせる若い世代はいいが、正直使い方が難しそう。使いこなせるようになれば情報共有が楽にでき便利だと思う。
- ・在宅支援の中での活用を担当ケアマネ等が発信していくと良いのではないかな。
- ・必要な職種の方に参加していただいて連携を取るといいと思う。患者さんも入れるグループがあるのを知った。
- ・始めるきっかけさえあればどんどん活用していけるのではないかな。
- ・必要なときに必要な職種をチームに入れる。
- ・利用方法をしっかり理解しておく必要がある。
- ・今回の事例の方が上手く利用できないと感じるのは、報告だけで終わっているからかなと思いました。かかりつけ医、精神科医からの提案や解決方法が出たら、次の行動ができて動きがでるのではないかなと思う。
- ・色々な職種の方の意見を聞き勉強になった。グループ作成等ハードルが高く感じるが、必要時相談しながら進めたい。
- ・MCS を知らなくて使えないという方が多いと思うので、医療介護の中でもっと広める。
- ・最初の活用の仕方がよく分からずハードルが高いので敬遠しがちだが、在宅医療介護支援センターに相談できることが分かった。
- ・（他 1 件）
- ・MCS の使い方がわかって、活用するメリットについて知る事ができた。（他 6 件）

#### 多職種交流研修会で取り上げて欲しい、具体的な要望（研修内容、テーマなど）

- ・事例（困難事例含め）を用いた研修会。
- ・成功事例、失敗事例を検討していく研修会（他 1 件）
- ・医師の参加が得られた担当者会議の事例の共有
- ・1 つの職種を中心に、その他を取り巻く他職種に対しどうゆう意見や行動を望まれるのか具体的に聞きたい。